

第 200 回 役員 会 議 事 録 (要 録)

平成 25. 12. 24 (火) 15:00 ~ 16:06

場 所 : 法人本部棟 5 F 3 会議室

出席者	浅原, 坂越, 上, 岡本, 吉田, 茶山, 平野 以上役員 7名
-----	--------------------------------------

欠席者	
-----	--

オブザーバー	西口, 間田, 相田, 江坂, 佐藤, 富永, 平川, 神谷, 河村
--------	------------------------------------

(議事)

1. 広島大学職員給与規則の一部改正について ----- 別紙 1
(平野理事 (財務・総務担当) 提案・説明)

一般職の職員の給与に関する法律の改正を参考に, 55歳超え職員の昇給について, 勤務成績が特に良好又は極めて良好である場合に限り行い, 標準 (良好) の勤務成績では昇給しないこととするため, 広島大学職員給与規則の改正について提案・説明があり, 審議の結果, 原案のとおり平成26年1月1日から施行することを承認した。

2. 平成 26 年度教員の人件費ポイントの配分について ----- 別紙 2
(学長提案・説明)

全学調整分の人件費ポイントの残りのうちから, 理学研究科の高エネルギー宇宙物理研究分野の充実のために0.66ポイント, 医歯薬保健学研究院の肝臓研究分野の充実のために0.90ポイントを平成26年度に追加配分することについて提案・説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認した。なお, ポイントの措置期間については, 学長が各研究科長と調整の上, 後日報告することとした。

(報告)

1. 平成 27 年度概算要求の特別経費 (プロジェクト分) の学内ヒアリングについて -- 資料 1
(学長報告)

平成 27 年度概算要求の特別経費(プロジェクト分)として要求する事業について学内ヒアリングで順位付けを行い文部科学省へ提出すること, これまでの進捗状況, 学内ヒアリングの日程等の概要, 評価方法等について報告があった。

2. 時間外労働及び休日労働の実績について ----- 資料 2
(平野理事 (財務・総務担当) 報告)

平成25年7月及び10月における時間外労働及び休日労働の実績について報告があり, 引き続き時間外労働等の縮減に努めることとした。

3. 役員会における継続検討事項について ----- 資料 3

担当副学長から、次の検討事項の計画作成後の実施状況について報告があった。

- ・ 学生の規範意識向上のための指導

4. 各室報告 ----- 資料4

各担当理事及び副学長から、各室の課題に関する進捗状況等について報告があった。

(意見交換)

1. ライフプランニングセンター(仮称)の設置について

(相田副学長説明)

以下のとおり説明があり、若手研究人材養成センターとキャリアセンターを統合する方向で引き続き検討することとした。

- ・ 若手研究人材養成センターは、ドクター、ポスドク等に対するキャリア教育を行っている。一方で、学部学生等に対するキャリア支援は、キャリアセンターが行っている。
- ・ インターンシップの窓口が一本化されていないので、学生からも企業からも分かりにくい状況になっている。
- ・ 研究力を強化していくためには、ドクターや若手研究者の支援に力を注ぐべきである。
- ・ 全学的に博士課程後期の学生のインターンシップの単位化を促進してはどうか。
- ・ 若手研究人材養成センターとキャリアセンターの機能を併せ持った新たなセンターが必要と考える。
- ・ 同センターの運営財源であるJSTからの補助金が今年度終了することも踏まえ、来年度から若手研究人材養成センターとキャリアセンターを統合してはどうか。

以上 (資料添付略)